

令和7年度実施

地方独立行政法人

宮城県立病院機構職員採用試験

受験案内

〈募集職種〉事務（社会人経験者）

令和7年8月21日

地方独立行政法人

宮城県立病院機構

地方独立行政法人宮城県立病院機構の職員として宮城県立病院（精神医療センター、がんセンター）又は本部事務局において勤務していただく方を募集します。

1 職種・採用予定人員・職務内容

| 職種 | 採用予定人員 | 職務内容 | 勤務先（※） |
|------------|--------|----------------------------|-----------------------------|
| 事務（社会人経験者） | 若干名 | 総務、財務、医事等の病院運営に係る業務に従事します。 | 精神医療センター がんセンター 本部事務局 |

※ 人材育成の観点等から、2病院及び本部事務局間で定期的に人事異動が行われます。

<事務職の主な職務内容>

▶総務関係業務

人事・労務管理、給与・福利厚生、庁舎管理、広報 など

▶財務関係業務

医薬品等の物品調達、契約事務、経理、予算決算、経営状況の分析・管理、施設整備 など

▶医事関係業務

診療報酬関係事務、施設基準等の各種届出、経営状況のデータ分析、情報システム など

2 応募資格

- 年齢 昭和41年4月2日以降に生まれた者
- 職務経験年数 医療機関、公的機関、民間企業等における職務経験が概ね3年以上の者
(令和8年3月末までの見込を含む。)

【職務経験の通算に際しての注意事項】

※医療機関、公的機関、民間企業等における職務経験には、週30時間以上勤務し、かつ6か月以上継続して就業していた期間が該当します（6か月以上継続して就業していた期間は通算することができます）。

※契約社員や派遣社員等の職務経験も年数に含みます。

※同一期間内に複数の職務経験を有する場合には、主たる職務経験（1つ）のみ通算できます。

※最終合格決定後に、職務経験の年数等の確認のため、経歴報告書及び前職の在職証明書を提出していただきます。受験資格がないことが判明した場合や受験申込書記載事項に虚偽が判明した場合には、合格を取り消すことがあります。

(3) 次のいずれかに該当する人は(1)及び(2)の要件を満たしても応募できません。

- ① 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ② 地方独立行政法人宮城県立病院機構職員として懲戒解雇又は宮城県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ③ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の実施日・試験種目・試験会場

| | 試験等の実施日程 | 試験種目 | 試験会場 |
|-------|---|-------------------|-------------------------------------|
| 第一次試験 | 令和7年10月25日(土)又は 令和7年10月26日(日)のいずれか (日時等の詳細については、受験票にて お知らせします。) | 適性検査 教養試験(択一式) | 宮城県立がんセンター (名取市愛島塩手字野田 山47-1) |
| 第二次試験 | 令和7年11月29日(土)又は 令和7年11月30日(日)のいずれか (日時等の詳細については、第一次試験 合格者に書面でお知らせします。) | 人物試験(個別) | |

4 試験内容

| | 試験種目 | 内 容 |
|-------|---------------|---|
| | 資格調査 | 応募資格の有無、受験申込書に記入された内容の真否等についての調査 |
| 第一次試験 | 適性検査 | 職務を行うのに必要な適性についての検査(適否判定) |
| | 教養試験 (択一式) | 職員として必要な一般的知識及び知能についての筆記試験 (大学卒業程度 題数40題 時間120分) |
| 第二次試験 | 人物試験 | 職員としての適格性についての人物面からの試験(個別) |

(注1) 試験に関する説明、出題及び解答はすべて日本語による対応になります。

(注2) 表中「適否」と表示している種目を含め、それぞれの適格基準に満たさない試験種目がある場合には、他の成績にかかわらず不合格になります。

5 教養試験の出題分野

| 職 種 | 出題分野 |
|------------|---|
| 事務(社会人経験者) | 社会、人文及び時事に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する能力を問う問題 |

6 応募手続

| | |
|---------|---|
| 申 込 期 間 | 令和7年8月21日（木）から令和7年9月30日（火）まで（必着） |
| 提 出 書 類 | 宮城県立病院機構職員採用試験受験申込書：1部 所定の箇所に写真（縦4cm、横3.5cmで、申込前3か月以内に撮影した脱帽、上半身、正面向きのもの）を貼付したもの 自己アピールシート |
| 提 出 先 | 〒981-1239 名取市愛島塩手字野田山47-1（宮城県立がんセンター2階） 宮城県立病院機構本部事務局 総務管理グループ ※郵送の場合は、封筒の表に「 <u>受験申込（事務（社会人経験者））</u> 」と朱書して、「簡易書留郵便」等の確実な方法により郵送してください。 |
| 受験票の交付 | 受験票は申込期間終了後に郵送しますが、令和7年10月17日（金）までに届かない場合は、連絡してください。 連絡先 宮城県立病院機構本部事務局総務管理グループ 電話 022-796-1042 |

7 合格発表

| | 発表日 | 発表方法 |
|----------------------|---------------------|--|
| 合 格 発 表 （ 第 一 次 ） | 令和7年 11月13日（木）予定 | 宮城県立病院機構本部事務局前（宮城県立がんセンター2階）に合格者の受験番号を掲示するほか、受験者全員に書面でお知らせします。また、宮城県立病院機構のホームページにも合格者の受験番号を掲載します。 (https://www.miyagi-pho.jp/) |
| 合 格 発 表 （ 最 終 ） | 令和7年 12月中旬予定 | |

（注1）最終合格者には、抗体調査票（所定様式）を提出していただきます。

（注2）最終合格者のほかに補欠合格者を決定する場合があります。補欠合格者には、最終合格者の辞退等により欠員が生じた場合、令和8年2月末日までに本人宛て通知します。

8 採用

合格者については、原則として令和8年4月に法人職員として採用する予定です。

ただし、日本国籍を有しない人で就職が制限されている在留資格の人は採用されません。

なお、宮城県立病院機構の状況により、令和8年4月以前に採用する場合があります。

9 試験結果の開示

試験の結果については、地方独立行政法人宮城県立病院機構個人情報の保護に関する規程により、口頭で開示を請求することができます。（下表参照）

受験者本人が受験票及び本人であることを証明する書類（運転免許証、旅券等）を持参のうえ、午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く）に、下表の開示場所に直接おいでください。

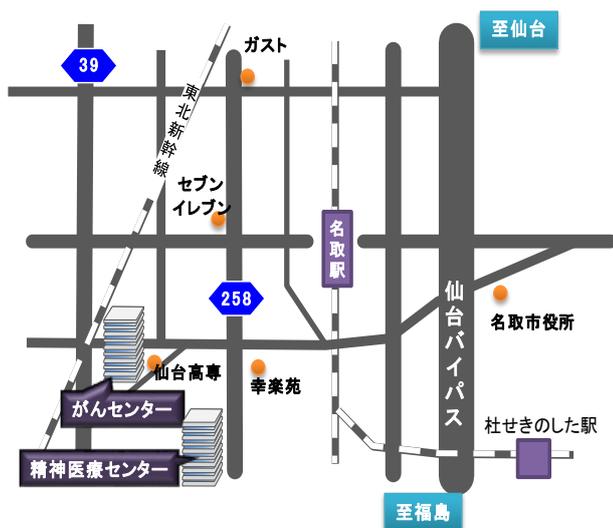
なお、電話、はがき等による開示の請求はできません。

| 試験 | 開示請求できる人 | 開示内容 | 開示受付期間 | 開示場所 |
|-------|-----------|------------|--------------|--|
| 第一次試験 | 第一次試験不合格者 | 総合順位及び総合得点 | 合格発表の日から1か月間 | 宮城県立病院機構本部事務局 （名取市愛島塩手字野田山47-1 宮城県立がんセンター2階） |
| 第二次試験 | 第二次試験受験者 | | | |

10 勤務条件

| 採用時の 給与 | 初任給は、法人の給与規程に基づき、学歴、職歴等を勘案して決定されます。 【例示】 | | | | | | | |
|------------|--|-----------|----------|----|-----|----|------|-----------|
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>学歴</th> <th>職歴</th> <th>初任給</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務</td> <td>大学4卒</td> <td>民間等で正職員3年</td> <td>235,378円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※この額は参考であり、最低額を保障するものではありません。 ※このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当（年間約4.55か月分）等がそれぞれの要件により支給されます。（令和7年8月現在）</p> | 職種 | 学歴 | 職歴 | 初任給 | 事務 | 大学4卒 | 民間等で正職員3年 |
| 職種 | 学歴 | 職歴 | 初任給 | | | | | |
| 事務 | 大学4卒 | 民間等で正職員3年 | 235,378円 | | | | | |
| 勤務時間 | 1週間当たり38時間45分 | | | | | | | |
| 福利厚生 | <ul style="list-style-type: none"> ・福利厚生施設／保育所（がんセンター内） ・休暇等／年次有給休暇（1年につき20日、初年度は採用日に応じて決定）、夏季休暇（5日）、結婚、出産、忌引等の特別休暇、育児・介護休業制度あり ・その他／地方職員共済組合、宮城県職員互助会などによる医療費、結婚祝金の給付や住宅資金の貸付などの制度あり | | | | | | | |

試験会場までの略図と交通



●宮城県立がんセンターまでのアクセス

- ・JR利用の場合
東北本線名取駅下車、幹線路線バス「なとりん号」を利用
- ・幹線路線バス「なとりん号」
JR名取駅西口から「愛の杜循環線（左回り がんセンター先回り）または「高館線」に乗車し、宮城県立がんセンターで下車。
※なとりん号の時刻表は名取市のホームページを確認してください。
(<https://www.city.natori.miyagi.jp/>)

※自家用自動車でお越しの場合は、病院敷地内駐車場をご利用ください。

[採用試験に関する問合せ先]

地方独立行政法人宮城県立病院機構

本部事務局 総務管理グループ

〒981-1239 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47-1

TEL:022-796-1042 FAX:022-796-1046